

目的

新型コロナウイルス感染症の拡大により、受注・売上の減少、仕入れの停滞といった問題が挙げられる。そのなかで地場産業組合からは、生産の合理化、設備投資、商品開発などへの支援を求められている。

県内の地域経済を支える地場産業の技術を最大限に発揮できるように支援を実施する。

事業

補助対象者

県内の地場産業組合

補助対象事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた県内の地場産業を支援するため、地場産業組合の新たな商品開発、生産体制の強化に必要であり、製品の品質向上につながる生産設備の新設または増設

補助対象経費

機械装置または工具器具購入費、備品購入費、運搬費、設置費、工事費、その他特に必要と認める経費
(消費税は対象経費から除く)

補助率

2 / 3

3 / 4 (要件：組合の売上が前年同月比50%以上減少)

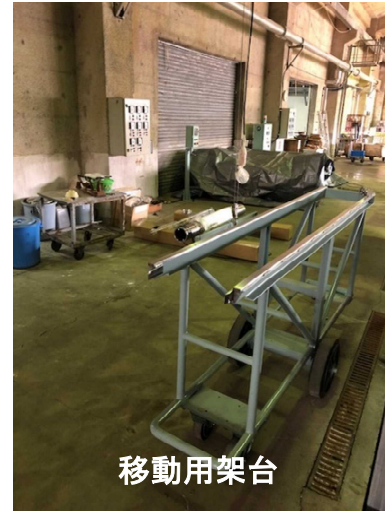
補助金額

25,000千円以下

地場産業組合設備整備支援事業費補助金の実績

申請者	浜縮緬工業協同組合	滋賀県麻織物工業協同組合	信楽陶器工業協同組合
住所	滋賀県長浜市祇園町	滋賀県愛知郡愛荘町	滋賀県甲賀市信楽町
補助率	3/4	2/3	3/4
補助金申請額 (千円)	25,000	406	7,731
交付決定額 (千円)	25,000	406	7,731
導入機器	①高圧ビーム処理機及びバッチャー装置一式	①職業用ミシン(2台) ②ロックミシン(1台) ③ミシン(2台) ④ミシン台(1台)	①フィルタープレスサビ受 ②金属検出機
機器説明と今後の効果	<p>●高圧ビーム処理機: 絹生地を洗濯できるように表面処理する装置。処理薬剤と絹生地を処理機の中に入れ、100℃以上で高圧をかけることにより、ムラのない処理ができるようになり、産地内は勿論、他産地からの処理受注も見込める。</p> <p>●バッチャー装置: 高圧処理のムラをなくすために、生地を均一に巻き取る装置。バッチャーで巻き取った生地を高圧ビーム処理機で処理する。</p> <p>【今後】 洗える絹生地を処理できる組合として、和装に限らず、洋装や広幅(120cm)での需要も見込む。</p>	<p>①職業用ミシン パワーのあるミシン。厚手の生地でも縫えるし、縫う速度も速い。プロ向け。</p> <p>②ロックミシン 生地の端を切り落としながら、切った部分を縫い上げるミシン。切断生地をキレイに仕上げる。</p> <p>③ミシン 一般的なミシン。</p> <p>④ミシン台 ①専用のミシン台。作業効率が格段に上がる。</p> <p>【今後】 これまで組合ではミシンを所持していなかった。顧客ニーズに迅速に対応できるようになり、サービス向上。</p>	<p>①フィルタープレスサビ受 導入前:既設のフィルタープレス作動時に製造ラインに錆が混入してしまう。 導入後:フィルタープレスに自動サビ受機を追加設置し、製造ラインへのサビ混入を軽減。製品品質の向上。</p> <p>②金属検出機 組合の商品である、陶土(練り土)に混入する金属異物を製造ラインに設置することで自動検知し、不良品の出荷を事前に停止できる。</p> <p>【今後】 サビ受と金属検出の二重の効果により、フィルタープレス時に発生すサビの8割以上を低減できる。良品率を向上することで品質管理が徹底した製品を組合員に提供できる。</p>

浜縮緬工業協同組合



滋賀県麻織物工業協同組合



信楽陶器工業協同組合



近江の地場産品購入によるおもてなし向上事業費補助金

モノづくり振興課
9月補正予算額：80,000千円

目的

新型コロナウイルス感染症の拡大により、伝統的工芸品等の売り上げは減少しており、事業者からは販路開拓支援や新商品開発等への支援が求められている状況にある。

これまで地域の人々の生活に密着し、受け継がれてきた伝統的工芸品等の一層の振興を図るとともに、県内宿泊業者が滋賀らしいおもてなしを目的に伝統的工芸品等を購入する経費に対し補助する。

事業

補助対象者

伝統的工芸品等を購入し業務に使用する県内宿泊事業者

補助対象経費

伝統的工芸品等の購入経費

・・・装飾品、調度品(感染症対策にかかる物品)や食器など接客のために使用する物品

※伝統的工芸品等

・近江の地場産品(伝統的工芸品、地場産業製品、地域産業資源等)

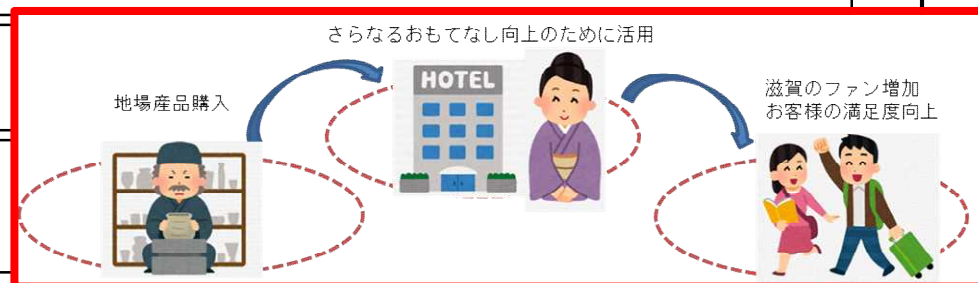
※伝統的工芸品(伝統的技術が用いられて製造される新商品も対象)

補助率

3 / 4

補助金額

1件あたり 上限 100万円



近江の地場産品購入によるおもてなし向上事業費補助金の実績

産地等	林産業		地場産業					国指定・伝統的工芸品	
	琵琶湖材	彦根ファンデーション	湖東麻織物	高島綿織物	高島扇骨	彦根仏壇	近江上布	信楽焼	
件数	4	1	4	3	1	1	1	22	

県指定・伝統的工芸品							
産地等	輪奈ビロード (長浜市)	ろくろ工芸品 (長浜市)	湖東焼 (彦根)	江州よしすだれ (東近江市)	びん手まり (愛荘町)	八幡丸竹工芸品 (近江八幡市)	近江下田焼 (湖南市)
件数	1	1	1	1	1	1	1

総事業者数(者)	30
総事業費(円)	29,048,188
補助金額(円)	21,402,000

近江の地場産品購入によるおもてなし向上事業費補助金の実施例



彦根仏壇 甲冑



信楽焼
テーブル・スツール



江州よしすだれ 壁掛掛



八幡丸竹工芸品
スツール



彦根ファンデーション
ベッドスロー

フロントバック（壁面）に布団張りパネルを製作し、その上に扇骨とビロード帯紐を飾る



近江上布、高島扇骨、輪奈ビロード（帯紐）



信楽焼 信楽透器手洗い

フロント近くにある作り庭



琵琶湖材 テーブル・椅子

びん細工手毬、ビロード帯紐、信楽焼 水琴窟

「いまだから地産地消キャンペーン」推進事業について

■キャンペーン実施状況

・実施期間

5月20日～9月末日終了

・対象商品 花、畜産物、湖魚、滋賀めし（野菜セット）、茶

※第3回より茶を対象に追加、7月1日から県外配送も対象

7月16日に事業終了日を7月末日から9月末日に変更

・実施結果

区分	実施者数	内容別補助額				総売上額
		配送個数	配送料	告知費	補助金額	
花き	5	626	831,243	93,830	862,473	3,943,028
水産物	7	1,028	1,414,966	181,805	1,493,971	3,717,690
畜産物	13	7,206	6,759,882	401,179	6,330,831	82,351,784
滋賀めし	19	3,158	3,207,798	979,582	3,629,798	10,523,160
茶	3	165	102,734	156,960	223,634	749,285
合計	47	12,183	12,316,623	1,813,356	12,540,707	101,284,947

■キャンペーンの広報

- ・知事定例記者会見 5月19日発表
- ・メディア掲載（NHK、京都新聞、中日新聞、農業新聞、滋賀報知新聞、毎日新聞）
- ・県ポータルサイト（滋賀のおいしいコレクション）に特設サイトを開設（5月20日）
- ・テレビ（びわこ放送）およびラジオ（エフエム滋賀）による告知CM等（5月20日～）
- ・県（食のブランド推進課）フェイスブックやInstagramに取組内容を定期配信
- ・滋賀プラスワンによる広報（7月号）
- ・事業者の商品発送時にチラシ等を同封して滋賀の食材をPR
- ・店頭におけるポスターやのぼり等によるPR
- ・事業者によるホームページ開設等による告知

◇「いまだから地産地消キャンペーン」推進事業

新型コロナウイルス感染症の影響拡大により、今後行動自粛要請が強くまた長期化することが考えられ、生産者等による販売・流通量が減少している。一方で消費者の「巣ごもり消費」の傾向は高まっている。

そこで、「巣ごもり消費」をターゲットに絞り、県産食材の美味しさを改めて知ってもらうことを目的に、『いまだから地産地消キャンペーン』を展開する。

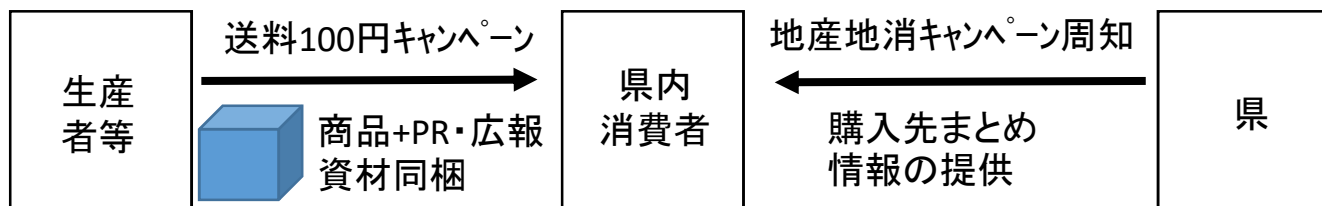
ピンチをチャンスとして捉え、新型コロナウイルスが終息した後も県産食材を継続して購入してくれるファン（消費者）を増やしていくきっかけとする。

○いまだから地産地消キャンペーン

(1) 県産農畜水産物の購入促進

- ・県産農畜水産物もしくはそれらを使用した商品を対象に、生産者等が消費者向けに販売する際の配送料を100円で設定。
- ・生産者等が負担した配送料およびキャンペーン実施のための事務費（HP改修費、PR資材費）を補助する。

【実施期間】 2ヶ月間 【対象産品】 県産農畜水産物および加工品 【対象事業者】 生産者・生産者団体等



分野	取扱業者数	取扱量/月	実施期間(月)	配送料[円]
湖魚	30	100	2	1,150
肉・乳製品・卵	75	30	2	1,150
花	10	200	2	1,150
滋賀めしセット	20	90	2	1,150

(2) キャンペーン広報

- ・テレビ、ラジオ、ホームページ、SNSなどを活用した本キャンペーンの広報を実施。

【実施期間】 2ヶ月間 【委託事業者】 県内放送事業者